

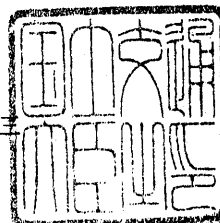


# 認定書

国住指第1707号  
平成 19年 1月 9日

吉野石膏株式会社  
代表取締役 須藤 永一郎 様

国土交通大臣 冬柴 鐵三



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第2条第九号及び同法施行令第108条の2第一号から第三号まで(不燃材料)の規定に適合するものであることを認める。

## 記

1. 認定番号  
NM-1498
2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称  
両面薬剤処理ボード用原紙張/せっこう板
3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容  
別添の通り

(注意)この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添)

1. 材料名

両面薬剤処理ボード用原紙張/せっこう板

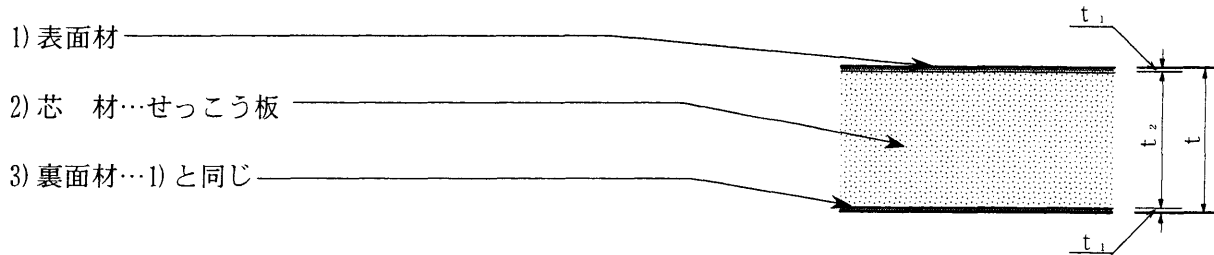
2. 形状及び寸法等

項目	申請材料
形状	平板
表面形状	平滑
厚さ(mm)	9.5 <sub>-0.5</sub> ~ 21.0 <sub>+0.5</sub>
かさ比重	0.75 <sub>±0.07</sub>
質量(kg/m <sup>2</sup> )	7.12 <sub>-0.67</sub> ~ 15.75 <sub>+1.47</sub>

3. 材料構成

項目	申請材料
表面材	<p>薬剤処理ボード用原紙                      …厚さ0.15mm~0.3mm、質量100g/m<sup>2</sup>~222g/m<sup>2</sup></p> <p>構成 {</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 薬剤(防カビ剤) : (1)~(5)のうち、いずれか一仕様とする                             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 含窒素複素環系……………質量2.0g/m<sup>2</sup>(固)以下</li> <li>(2) ハロゲン系……………質量1.5g/m<sup>2</sup>(固)以下</li> <li>(3) カルボン酸系……………質量1.5g/m<sup>2</sup>(固)以下</li> <li>(4) 銀系……………質量1.5g/m<sup>2</sup>(固)以下</li> <li>(5) なし</li> </ul> </li> <li>2) 主素材 : ボード用原紙…厚さ0.15mm~0.3mm、質量100g/m<sup>2</sup>~220g/m<sup>2</sup></li> </ul>
基材	<p>せっこう板…厚さ8.9mm~20.7mm、質量6.67kg/m<sup>2</sup>~15.55kg/m<sup>2</sup></p> <p>組成 (質量%) {</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ニ水せっこう……………93.4~98.5</li> <li>無機質充てん材……………1.0~3.0                              (蛭石、パーライト、クレイ、カオリンのいずれか一仕様                              または二種の混合仕様とする)</li> <li>接着増強剤……………0.1~0.5                              (でん粉系、ポリビニルアルコール系樹脂、エチレン酢酸                              ビニル系樹脂、酢酸ビニル系樹脂のいずれか一仕様または                              二種の混合仕様とする)</li> <li>分散剤(ナフタリン系)……………0 ~0.5</li> <li>発泡剤(アニオン系界面活性剤)……………0 ~0.1</li> <li>無機質繊維(ガラス繊維)……………0.2~0.5</li> <li>有機質繊維(パルプ)……………0 ~0.2</li> <li>添加剤(アミノ系)……………0 ~0.5</li> <li>撥水剤(シリコーン系)……………0.1~0.8</li> <li>防カビ剤……………0.1~0.5                              (含窒素複素環系、ハロゲン系、カルボン酸系のいずれか                              一仕様とする)</li> </ul>
裏面材	表面材と同じ

4. 構造説明図 (寸法単位: mm)



$t_1 = 0.15 \sim 0.3$   
 $t_2 = 8.9 \sim 20.7$   
 $t = 9.5 \sim 21.0$

5. 注意事項

本申請仕様を施工するに当たっては、所定の防火性能が損なわれないように材料端部及び目地部の処理を適切に行う必要がある。